

報道関係各位

2022年4月26日
株式会社 LIXIL

待望となるウッドデッキ・アルミバルコニー・土間納まりに対応 安全性・操作性に配慮した「リフォームシャッター 三方枠納まり」新発売 優れた耐風圧性能で大型台風から大切な家族と住まいを守り、より安心・安全な暮らしへ

株式会社 LIXIL（以下 LIXIL）は、近年の台風大型化に伴い年々高まるリフォームシャッターのニーズに応え、多くのエンドユーザーさまに安心・安全な暮らしをお届けできるよう、新たにサッシ下枠下部に取付スペースのないウッドデッキ、アルミバルコニー※¹、土間といった納まり※⁴※⁵にも設置が可能となった「リフォームシャッター 三方枠納まり」を、2022年5月2日より全国で発売します。

リフォームシャッター ホームページ : <https://www.lixil.co.jp/lineup/window/rshutter/>



近年、台風の大型化に伴い全国各地で強烈な風が吹き荒れ、大規模な停電や屋根の損傷など住宅への被害が多発しています。大型台風から大切な家族や住まいを守るためには、「窓」の飛来物対策が重要となります。しかしながら、窓ガラスに段ボールや養生テープを貼るだけの対策では割れるのを防ぐことはできず、窓ガラスが割れ、穴が開いてしまうと、そこから強風が一気に室内に流れ込み、室内の圧力が高まることで、屋根が吹き上がって大きな被害につながる恐れもあります。より安全性を高めるにはシャッターや雨戸を設置することが効果的です。

※大型台風に備える窓の安全対策 Web サイト : <https://www.lixil.co.jp/reform/bosai/>

LIXIL では、最大 1,600Pa※² の優れた耐風圧性能（負圧）を実現し、既存の窓に外壁の上から取り付けるだけの 1 日※³ 簡単スピード施工で、防災・防犯対策を手軽に行うことができる「リフォームシャッター」を展開しています。

新たに追加する「リフォームシャッター 三方枠納まり」では、これまでご要望の多かったサッシ下枠下部に取付スペースのないウッドデッキ、アルミバルコニー※¹、土間といった納まりに対応※⁴※⁵ しました。

また、補強金具の追加により、三方枠納まりでも従来のリフォームシャッターと同様に、標準タイプ 耐

風圧性能 1,200Pa^{※2}（負圧）、耐風タイプ 耐風圧性能 1,600Pa^{※2}（負圧）と優れた性能を発揮し、安心・安全な暮らしを実現します。

さらに、施工面においては、従来の簡単施工はそのままに、新しく追加した「保護キャップ」によりガイドレール・枠などの下端部分を覆っているため、施工者がケガするのを防ぎ、デッキにもキズがつきにくい仕様となっています。

シャッターには「手動」「電動」タイプをご用意しています。「手動」タイプには、中間スラットにロックを設置し、かがむ動作を軽減して施錠・解錠が可能となりました。

「電動」タイプは、「毎日の開け閉めが大変で手間がかかっている」「開閉音がうるさくて近所に気を使っている」といった手動シャッターの困りごとを解決でき、リモコンや専用アプリをインストールしたスマートフォンで簡単に開閉操作ができます。さらに、家の建材や家電がトータルでつながる IoT ホームリンク「Life Assist2」と連携^{※6}することで、外出先からの操作や、窓・シャッターをまとめて操作、天気予報と連動したシャッターCLOSEなど、窓やシャッターがより便利に安心にお使いいただけます。

LIXIL は今後も、TOSTEM ブランドを通じて、住宅の高性能化を推進し、人々の暮らし、ひいては社会全体が豊かで快適になるよう貢献していきます。

※1 FRP 防水の場合は、バルコニー納まりをご使用ください。

※2 一部サイズ・仕様を除きます。

※3 現場の状況により異なります。

※4 基礎の立ち上がりと外壁に段差がある箇所には取付けできません。

※5 サッシが取り付けしていない場所には取付けできません。

※6 推奨の無線 LAN ルーターとホームデバイスが必要となります。推奨の無線 LAN ルーター以外では接続出来ない場合があります。

参考資料

■「リフォームシャッター 三方枠納まり」について

LIXILの「リフォームシャッター」は、外観を損なわないシンプルで美しいデザインです。既存の窓に外壁の上から取付けるだけの簡単スピード施工で、防災・防犯対策を手軽に行うことができます。耐風圧性能 1,200Pa^{※2}（負圧）を実現する「標準タイプ」に加え、耐風圧性能 1,600Pa^{※2}（負圧）を誇り飛来物から窓ガラスをしっかりと守る「耐風タイプ」よりお選びいただけます。

・三方枠で納まり対応力 UP

新たに追加する「リフォームシャッター 三方枠納まり」では、これまでご要望の多かったサッシ下枠下部に取付スペースのないウッドデッキ、アルミバルコニー^{※1}、土間といった納まりに対応^{※4※5}しました。



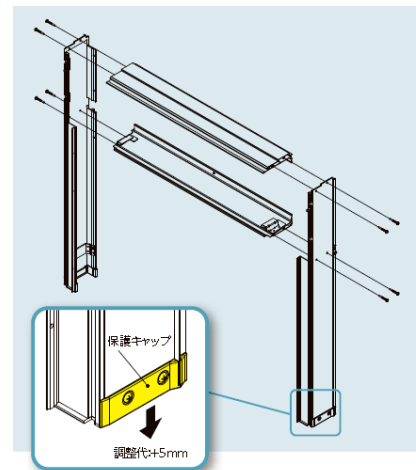
・優れた耐風圧性能を実現

補強金具の追加により、三方枠納まりでも従来のリフォームシャッターと同様に、標準タイプ 耐風圧性能 1,200Pa^{※2}（負圧）、耐風タイプ 耐風圧性能 1,600Pa^{※2}（負圧）と優れた性能を発揮し、安心・安全な暮らしを実現します。



・従来の簡単施工はそのままに、保護キャップを追加

施工方法は従来のリフォームシャッターの手順とほぼ同じ。新しく追加される「保護キャップ」はガイドレール・枠・下地部材の下端部分を覆うため、施工者がケガするのを防ぎ、デッキにもキズを付けにくいです。さらに、調整代があるので調整も可能です。



・開閉もスムーズで使いやすい

<電動>

大きなサイズのシャッターほど、電動の方がスムーズに開閉ができます。操作はリモコンや専用アプリをインストールしたスマートフォンで簡単に行えます。さらに、家の建材や家電がトータルでつながる IoT ホームリンク「Life Assist2」と連携^{※6}することで、外出先からの操作や、窓・シャッターをまとめて操作、天気予報と連動したシャッターCLOSE など、窓やシャッターがより便利に安心にお使いいただけます。



単機能リモコン

高機能リモコン

スマートフォン

<https://www.lixil.co.jp/lineup/window/s/electric-items/>

<手動>

中間スラットにロックを設置。深くかがまずに施解錠ができます。ロックは外鍵あり/なしの設定をご用意しており、ご利用シーンに合わせて使い分けいただけます。



■販売地域

全国

■発売日

2022年5月2日

■参考価格

採寸W1,690×採寸H2,030

電動・標準タイプ：201,700円

手動・標準タイプ：128,700円

※価格には、消費税および搬入・取付・設置費等は含まれておりません。

※希望小売価格

About LIXIL

LIXIL は、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEM をはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約 55,000 人の従業員を擁し、世界 150 カ国以上で事業を展開する LIXIL は、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で 10 億人以上の人びとの暮らしを支えています。

株式会社 LIXIL (証券コード: 5938) は、2021 年 3 月期に 1 兆 3,783 億円の連結売上高を計上しています。

LIXIL グローバルサイト： <https://www.lixil.com/jp/>

LIXIL Facebook (グローバル向け)： <https://ja-jp.facebook.com/lixilglobal/>

LIXIL Facebook (日本国内向け)： <https://www.facebook.com/lixilcorporation>